

# 城北線安全報告書

(2024年)

# 1 ごあいさつ



城北線のキハ11形車両 (キハ11形製造25周年ヘッドマーク) 平素は、城北線をご利用いただくとともに、 弊社の鉄道事業に対してご理解とご支援を いただき、感謝申し上げます。

2023年度は、台風に伴う計画運休を行ったものの、大きな輸送障害もなく、安全で安定した輸送を提供することができました。

私たちは、開業以来「安全で信頼される輸送機関」として「絶対事故は起こさない」という強い決意のもと、地域交通の担い手として職責を果たしてまいりました。城北線の経営環境としては非常に厳しいものがありますが、今後も鉄道事業の原点である、安全・安定

輸送の確保、とりわけ「安全輸送の確保」を最優先課題として取り組んでまいります。

この報告書は、鉄道事業法に基づき、株式会社東海交通事業城北線における輸送の安全確保のための取り組みを紹介するものです。

代表取締役社長 臼井 謙司

# 2 安全基本方針

安全を確保するための基本的な方針として安全綱領を定め、全社員が一丸となって、安全で安定した輸送の提供に向け取り組んでいます。

# 安全綱領

- 1. 安全は輸送業務の最大の使命である。
- 2. 安全の確保は規程の遵守及び執務の厳正から始まり不断の修練によって 築きあげられる。
- 3. 確認の励行と連絡の徹底は安全の確保に最も大切である。
- 4. 安全の確保のためには職責をこえて一致協力しなければならない。
- 5. 疑わしいときは手落ちなく考えて最も安全と認められるみちを 採らなければならない。

# 3 安全重点実施事項

運転事故防止及び労働災害防止に関する取り組みについては、年度毎に重点実施事項を 定めています。2023年度は、以下のような重点実施事項を定め、着実に実施することに より、社員一丸となって運転事故防止・労働災害防止に取り組みました。

#### 2023年度の重点実施事項

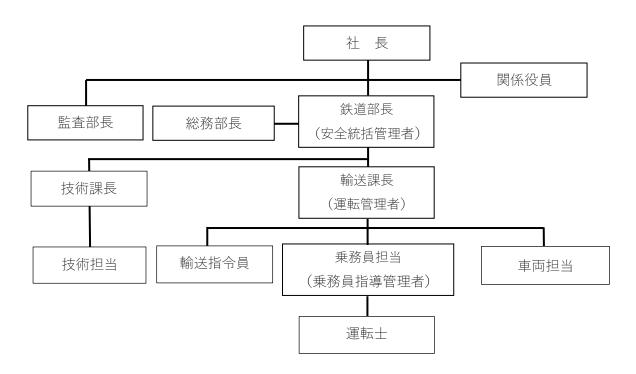
#### □運転事故防止

- 1. ルールの全員遵守
- 2. 確認の徹底
- 3. 教育・訓練の充実
- 4. 事前のリスクの排除
- 5. 異常時における安全最優先の行動の実践

#### □労働災害防止

- 1. 安全意識の高揚
- 2. 触車事故防止
- 3. 交通事故防止
- 4. 要注意箇所等における労働災害防止

# 4 安全管理体制



役職	役割及び権限
社長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
鉄道部長 (安全統括管理者)	輸送の安全の確保に関する業務を統括管理する。
輸送課長	安全統括管理者の指揮の下、列車の運行、運転士の
(運転管理者)	資質保持、車両に関する事項等を管理する。
乗務員担当	運転管理者の指揮の下、運転士の資質の保持及び向
(乗務員指導管理者)	上に関する事項を管理する。
技術課長	安全統括管理者の指揮の下、施設・電気に関する事
	項を管理する。
総務部長	輸送の安全の確保に必要な設備投資、要員に関する
	事項を掌理する。
監査部長	安全管理体制の状況について、内部監査を実施し、
	改善事項を社長、安全統括管理者に報告する。

# ☆安全に関する会議等

社長をはじめ各部門の責任者と鉄道部管理者が出席する「鉄道安全推進会議」を定期的(年2回)に開催して、鉄道輸送の安全の確保について報告、検討を行っています。

また、毎月「安全衛生推進会議」を開催して他 社を含む安全に関する事例について情報を水平 展開しています。

2023年度からはJR東海が主催する「故障 防止検討会」へ出席し、車両の検査修繕へフィード バックしています。



鉄道安全推進会議

# ☆内部監査

運輸安全マネジメントに基づき、内部監査を2024年1月に、マネジメントレビューを2024年3月に実施しました。鉄道の使命である安全・安定輸送に関する指導事項はありませんでした。

# ☆保安監査

国土交通省中部運輸局が実施する「保安監査」は、運輸事業者の施設と車両の保守管理および運転の状況が適切であるかなど、輸送の安全を確保するための取り組みについて確認が行われます。

当社では 2023 年 6 月 5~6 日にかけて監査が行われ、法令等に抵触する事案はありませんでした。 さらなる安全確保に向けた取り組みを推進してまいります。

# ☆会社幹部による訓示、現場巡回

社長はじめ会社幹部が安全輸送期間 (ゴールデンウィーク、夏季、年末年始)前に社員に訓示を行い、現場巡回により安全管理状況を確認するなどして、輸送の安全確保に努めています。



会社幹部による訓示(安全輸送期間)

### 5 安全対策の実施状況

### ☆設備の維持更新

安全・安定輸送を鉄道輸送の最重要課題と位置付け、車両・地上設備の維持更新を図りました。2023年度は、約9,000万円の安全に関連する設備投資や修繕を行いました。

#### ・高架橋の点検修繕

高架橋を打音点検等により定期的に点検し、点検結果に基づいてコンクリートや排水管の修繕を行い、適切に維持管理を図っております。





高所作業車を使用した打音点検の様子

#### ・ドクター東海(軌道検測車)運転

ドクター東海(JR東海所属)による軌道検測を実施し、軌道設備等を適切に管理しております。



ドクター東海による検測

#### ・土木構造物修繕

城北線の乗降場、高架橋、橋脚など土木構造物の修繕を行い、適切に維持管理を図っております。



ひび割れ箇所への薬剤注入

#### ・CTC 中央装置の修繕

CTC 中央装置の表示制御盤及び電源ユニット、信号制御盤の修繕を行いました。



中央装置



信号制御盤・表示制御盤

#### ・無人駅放送装置取替

指令にて使用している無人駅放送装置の取替を行いました。



無人駅放送装置

# ☆教育·訓練

当社では、定期的に教育・訓練を実施し、知識・技能や異常時対応能力の向上に取り組んでいます。2023年度は、JR名古屋駅との訓練、レール折損時の応急処置訓練、車両分割併合訓練、南海トラフ地震を想定した地震防災訓練、刃物対応訓練及びホーム上における引きずり事象などを再現した重大事故体感訓練などを実施しました。



JR名古屋駅との訓練



レール折損時の応急処置訓練



車両分割併合訓練



地震防災訓練



刃物対応訓練



重大事故体感訓練

# ☆駅の安全性向上

#### ・勝川駅防犯カメラの設置

勝川駅ホームに防犯カメラを設置し、駅の安全性向上を図りました。



#### ・鳥害対策

小田井駅高架下において看板及び蛍光灯具上部に忌避剤及び忌避部材を取付け、鳥害対策を行いました。



# ☆乗務員の安全性向上

#### ・保護メガネの導入

保護メガネを導入し、城北線運転士の前方確認時における視認性向上及び疲労軽減による更なる安全性向上を図りました。



# 6 2023年度 事故等の発生状況

2023年度は、鉄道運転事故、インシデントともに発生はありませんでした。輸送障害については、2件発生いたしました。

#### (1) 鉄道運転事故

発生はありませんでした。

#### (2)輸送障害

○ 車両故障(発生日時 2023年8月2日(水)5時48分)

概況: 勝川駅構内にて出区点検中、エンジン燃料漏れが発生していることを現認しました。車両担当が配管部油漏れ箇所を特定し、エンジン起動できることを確認して車両入換を行い、別の留置車両にて運転再開して、当該車両は処置を行いました。この影響により上下線合計14本の列車を運休としました。

○鉄道外その他(発生日時 2023年11月19日(日)19時10分)

概況: JR東海管内からの回送列車が他社の輸送障害により所定の運転ができなかったため、勝川駅に 100 分遅着しました。

### (3) インシデント(事故の兆候)

発生はありませんでした。

# 7「お客さま」との連携

安全で信頼される鉄道をつくるため、皆さまからお寄せいただいた情報は、直ちに状況を 確認し、状況に応じて社員指導や必要な安全対策の検討を行っていきます。

# ☆「鉄道テロ」対策

持ち主の分からない不審物を発見した場合は、お近くの乗務員または係員にお知らせい ただくようポスター等で啓発活動を進め、お客さまのご協力を呼びかけております。



# 8 連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せ下さい。

連絡先 TEL 052-504-3001

FAX 052-504-3006

(月~金 9:00~17:00)